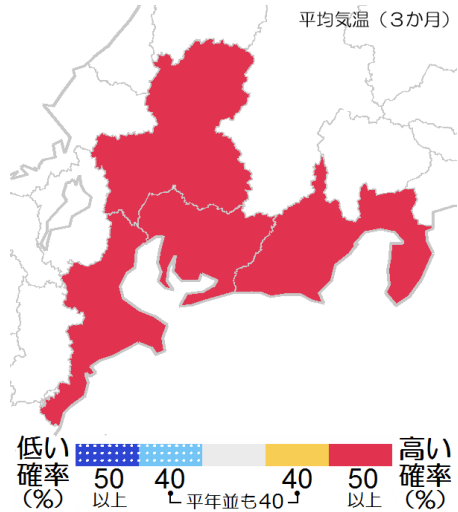
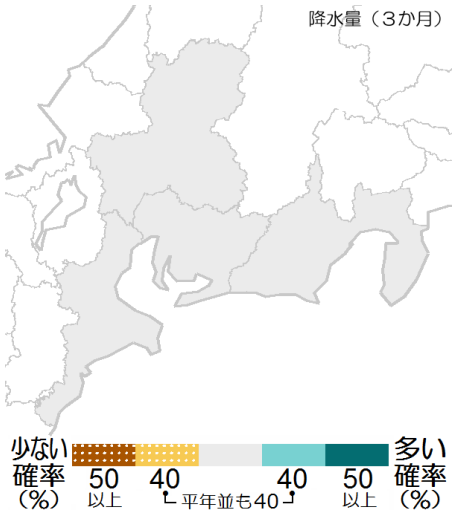


向こう3か月の天候の見通し
東海地方（5月～7月）

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。

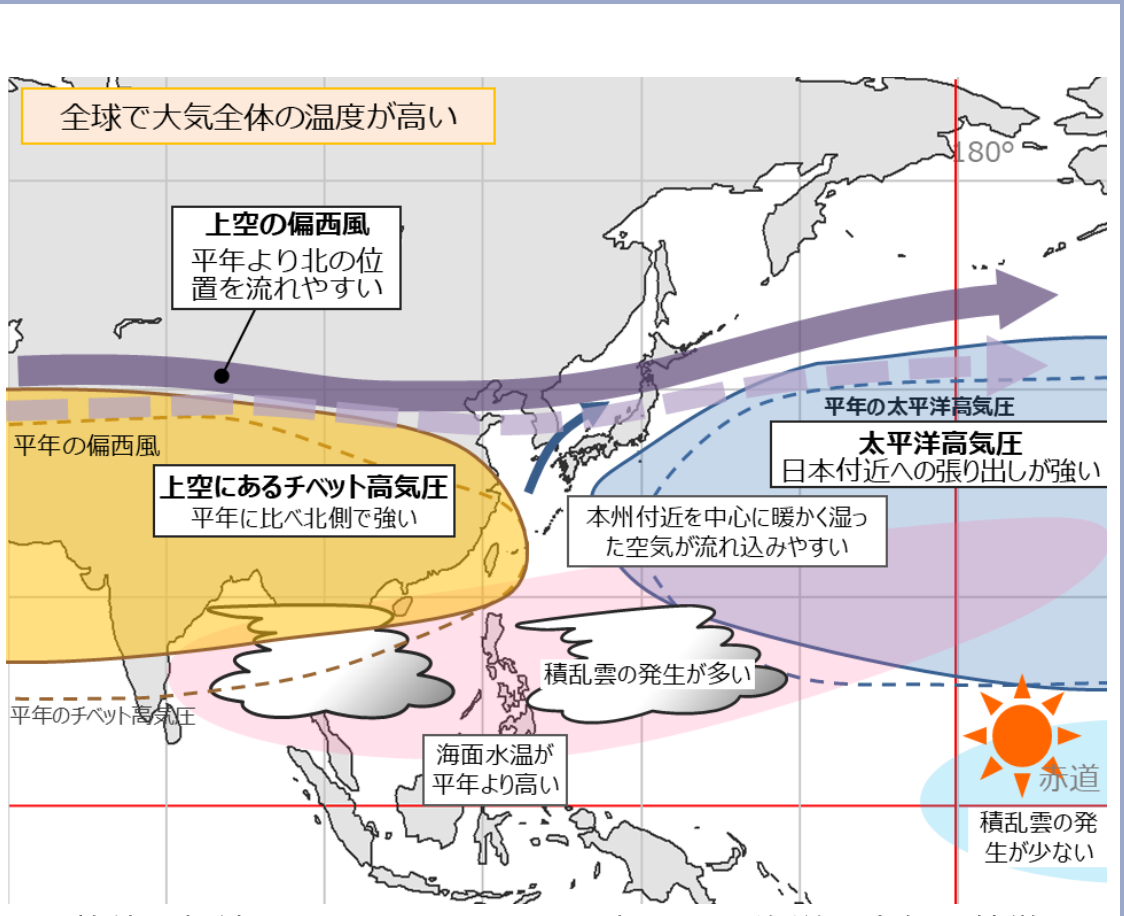
向こう3か月の平均気温・降水量

	平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
東海地方	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（％）です		

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。
「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料（<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/tokai3.html>）をご覧ください。
文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

予想される海洋と大気の特徴

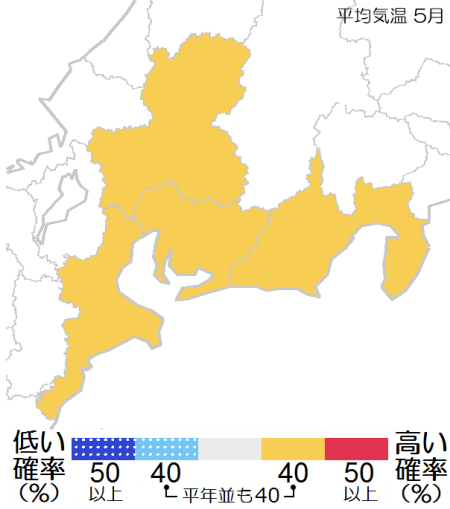
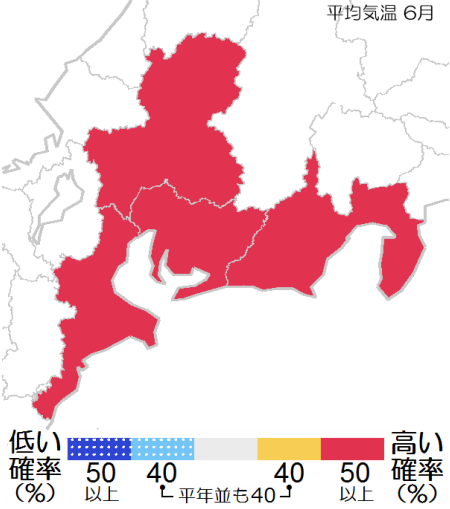
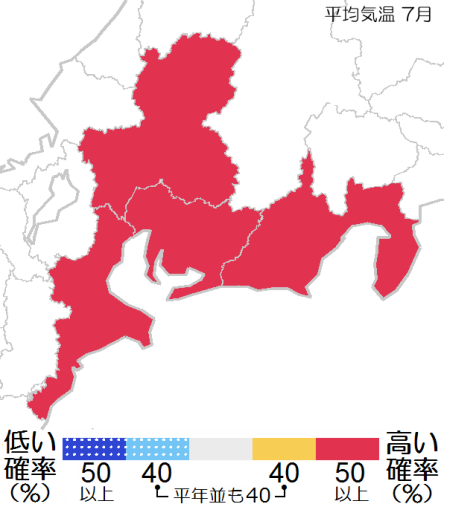
- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- ラニーニャ現象に近い状態は弱まったものの、太平洋熱帯域の海面水温は中部で低く、西部で高い状態が続くでしょう。このため、積乱雲の発生は太平洋赤道域の日付変更線付近で少ない一方、東南アジアからフィリピンの東にかけて多いでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸から日本付近にかけて平年より北の位置を流れやすく、チベット高気圧は平年に比べ北側で強いでしょう。また、太平洋高気圧は平年に比べ日本付近への張り出しが強く、本州付近を中心に暖かく湿った空気が流れ込みやすいでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。また、本州付近を中心に、梅雨前線の活動が活発となる時期があるでしょう。

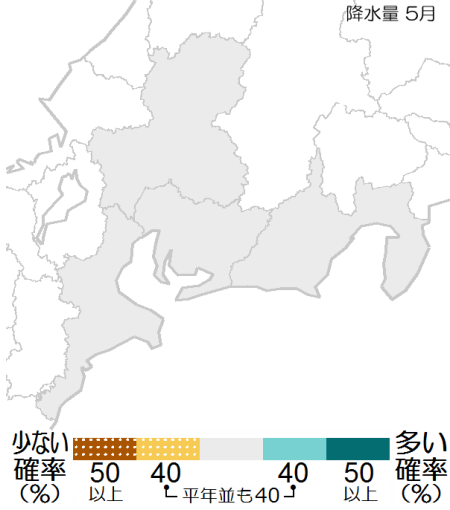
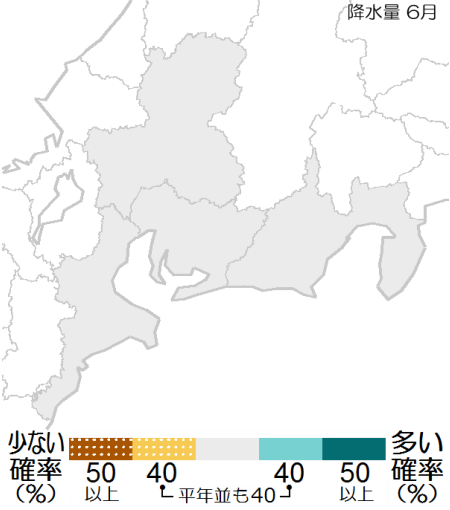
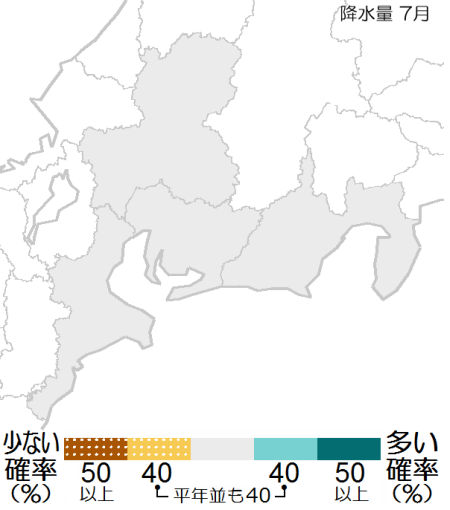


数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

3 か月予報は、主に熱帯域のゆっくりとした海洋変動の大気への影響に基づいています。
中高緯度の気象独自の変動（寒帯前線ジェット気流の蛇行や北極振動等）は予測の不確実性が大きいので、予報を検討する際にはこの点も考慮しています。

5月	• 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
6月	• 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
7月	• 期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

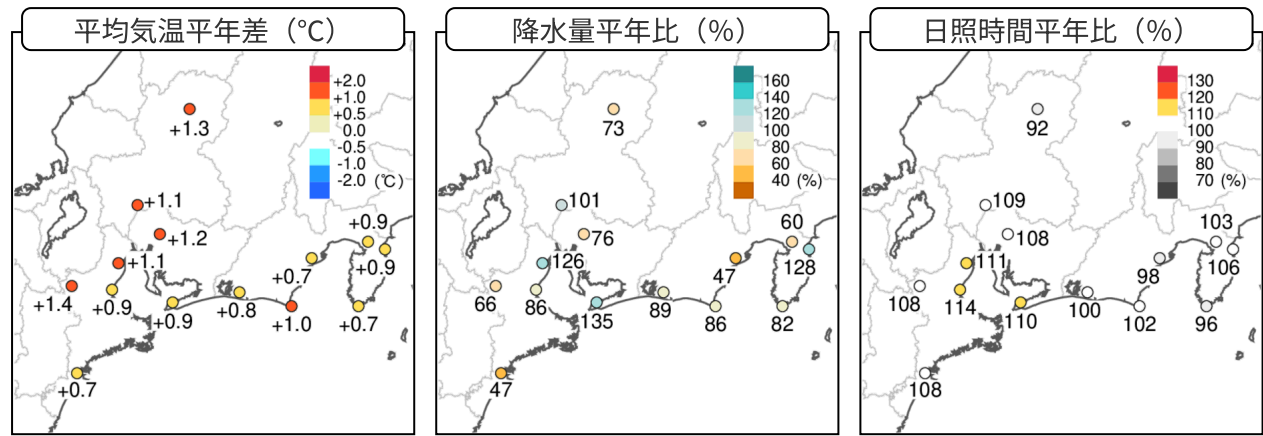
	平均気温 5月	平均気温 6月	平均気温 7月
東海地方	低20 並 40 高 40 % 平年並か 高い 見込み	低10 並30 高 60 % 高い 見込み	低20 並30 高 50 % 高い 見込み
数値は予想される出現確率 (%) です			

	降水量 5月	降水量 6月	降水量 7月
東海地方	少30 並 40 多30% ほぼ平年並 の見込み	少30 並30 多 40 % ほぼ平年並 の見込み	少30 並 40 多30% ほぼ平年並 の見込み
数値は予想される出現確率 (%) です			

5月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

また、新しい予測資料を踏まえ暖候期の天候について検討しましたが、2月25日に発表した暖候期予報の夏（6～8月）の気温、降水量に変更はありません。梅雨の時期の降水量については、この3か月予報をご利用ください。

- 天気は数日の周期で変わりましたが、高気圧に覆われやすく晴れの日が多かったため、降水量は平年を下回り、日照時間は平年を上回りました。一方、中旬には寒冷渦に対応した低気圧や前線の影響で大雨となった日もあり、13日には伊良湖などで4月としての日降水量の極値を更新しました。
- 寒気の影響を受けた時期もありましたが、暖かい空気が流れ込んだ時期もあったため、気温は平年を上回りました。特に、19日には高気圧の縁を回る暖かい空気が流れ込み、4月として日最高気温の極値を更新した所がありました。



（実況）4/1～4/20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
東海地方	+1.0℃	86%	105%

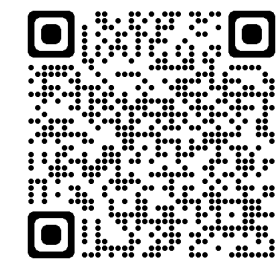
これらの図において、値に「J」が付く場合は元となるデータの一部に欠測等が含まれていることを示しています。
また、「x」となる場合は欠測等により、「//」となる場合は平年値がない等により、値が求められないことを示しています。

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い） 確率が50%以上	高い（多い） 見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い） 見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30） （30：40：30） （30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない） 見込み
低い（少ない） 確率が50%以上	低い（少ない） 見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。
<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/tokai3.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。
<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>

